

“街の魅力”のPRやまちづくりにご活用いただいています！
住みこちランキングの活用事例 2025



「街」の「街」に住む人による「街」選びのための大規模調査

街の住みこち ランキング & 住みたい街ランキング

2025

大東産託
賃貸未来研究所
が実施！

全国累計 1,045,547名 対象

(2019~2025年)

100万人突破

「街の住みこちランキング」は、全国の自治体や学校などの公的機関で、
“街の魅力”のPRやまちづくりにご活用いただいています。
ランキング結果の利用やデータ提供以外にも、地域ニーズに応じてご協力が可能です。

職員セミナー



特別授業



公式WEB



公式SNS



市勢要覧



街の
PRに！

詳しくは
次ページへ



47都道府県・100万人のアンケート調査

- ✓ 2019年から毎年実施
- ✓ 回答者は全国1,890市区町村
- ✓ 全国規模かつ過去最大級の居住満足度調査

小規模でも魅力的な自治体を発掘・紹介！

全国の住みこちのよい街の魅力を発信

- ✓ 47都道府県・地域ごとにリリース発信&記者発表会を開催
- ✓ 特設サイトで、ランキング上位の自治体は、自治体提供の写真・コメントに加え、住民からの街のコメントを掲載

テレビ・新聞にも掲載！街の魅力を発信！

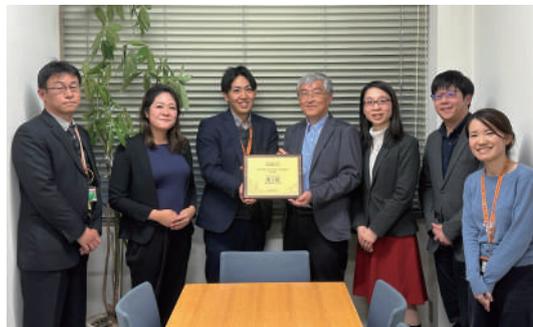
(1～3回開催)

自治体職員向けシリーズセミナー開催

第1回

長久手市と「街の住みこちランキング」を題材にしたセミナーを開催
部署横断セミナーで「住みこちのよいまちづくり」を考えるきっかけに

2024年1月12日に「街の住みこちランキング」を題材としたセミナーが、愛知県長久手市役所にて開催されました。10部署から43名の職員が参加しました。本セミナーでは、長久手市の詳細データの解説と、データにもとづく講演が行われ、参加者は少人数グループでのダイアログを通じて地域理解を深めました。



第2回

長久手市の職員を対象としたシリーズセミナーを開催
「街の住みこち」を題材に長久手市の未来を考える

2024年7月19日に開催したセミナーには、20部署から27名が参加し、社会の変化に関する講義をもとに、長久手市の10年後の未来像を議論しました。当日の様子は地元テレビ局の取材を受け、夕方のニュースで放送されました。



第3回

デザイン思考を念頭に、長久手市の職員とフィールドワークを実施
街の未来を考えるシリーズセミナー

2024年11月8日に市内フィールドワークとワールドカフェを開催しました。市職員9名と共に、デザイン思考に基づく今後の施策立案に取り組みました。参加者はまず市内各所で行動観察を行い、続くワールドカフェでは得られた気づきを共有しながら長久手市の未来に必要な施策について議論を深めました。



詳細については、お気軽にお問合せください（無償開催）

mirai-ken@kentak.co.jp

～住みここ調査データを使った探究学習～

小学校向け特別授業

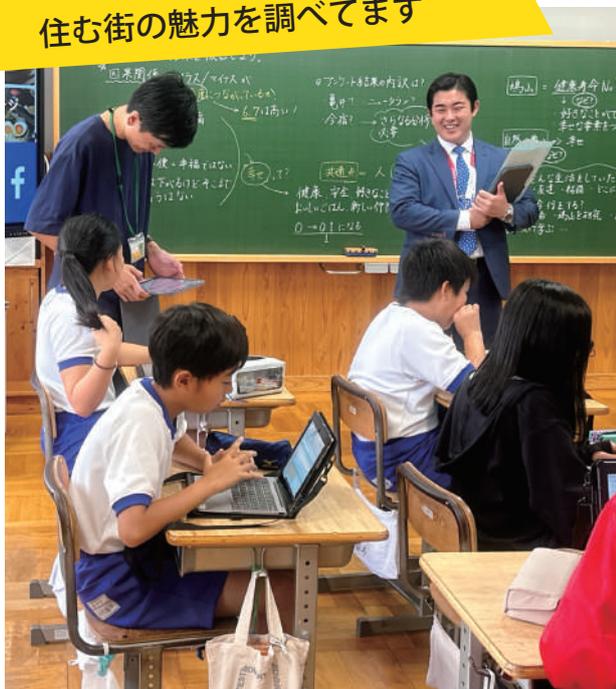
第1回～第4回開催

埼玉県鳩山町立亀井小学校での特別授業

“よりよい町にするために”児童（亀井小6年）が制作した鳩山町のPR動画を発表

埼玉県鳩山町立亀井小学校の6年生に「幸せ」をテーマとした特別授業を全4回実施しました。「街の住みここち」調査データを活用し、児童たちが地域の魅力を発信するPR動画を制作。最終回では町長と麗澤大学教授が講評を行い、子どもたちが自分たちの住む街の魅力を再発見し、愛着を深めるきっかけとなりました。

自分たちが
住む街の魅力を調べてます



鳩山町長も
授業に参加しました



PR動画発表会



PR動画は
こちらから
ご覧いただけます



埼玉県鳩山町立亀井小学校

詳細については、お気軽にお問合せください（無償開催）

mirai-ken@kentaku.co.jp

高校向け特別授業

北海道滝川高等学校で課題研究発表会・特別講演を実施

生徒たちが「街の住みここち」調査データを基に課題研究を行い、街の活性化対策を発表

北海道滝川高校（スーパーサイエンスハイスクール）で「街の住みここち」調査データを活用した課題研究発表会に参加し、麗澤大学教授が講評・特別講演を実施しました。生徒たちは人口減少や街のにぎわいづくりなどの地域課題に対する活性化策を提案しました。

自分たちが
住む街について調査をして発表



「学びと暮らしと幸せの関係」の
講演会を開催



